

## グループホーム世話人研修会

生活支援ワーカー 宮本 恵子

平成25年1月11日(金)に行われたグループホーム世話人研修会に、長野県障害者(虐待防止)権利擁護センターの勝山章氏を招いて、「障害者虐待防止法の理解と具体例～事業所、職員等に求められるもの～」と題して講演頂きました。講演では、新たに施行された法律の意味、意義についてわかりやすく説明して頂きました。この法律は決して養護者、福祉従事者を追いつめるものではなく、守り支援するものであるという基本的な事を、実際の事例を通して理解することができました。世話人の方からも、「通報することで加害者をも支援することが出来るという点を同僚と共有したい」「意図していないところで虐待になってしまっていることのないようにわが身を振り返るよい機会となった」という声を聞くことができました。



# はあとぴあ

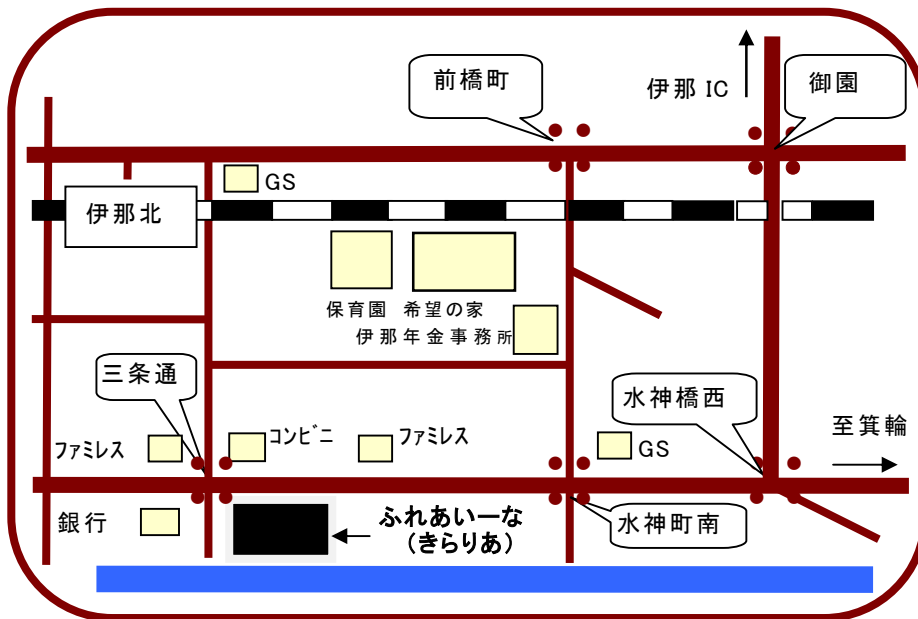


第17号

## 平成24年度上伊那地域福祉フォーラム開催！！



上伊那圏域障害者総合支援センター  
きらりあ  
〒396-0023 伊那市山寺298-1  
電話：0265-74-5627  
FAX：0265-74-8661  
e-mail：ksc@ar.wakwak.com



### 編集後記

雪解けの水でしょうか、天竜川の水かさが増し、川べりの桜がつぼみを膨らませ春はもうそこまで来ていますね。皆さんはどんな春を感じていますか？ (H,K)

平成25年1月26日、飯島町の飯島文化館にて平成24年度上伊那地域福祉フォーラムを開催しました。当日、伊那は雪がちらつき、寒さも厳しく、駒ヶ根へ近づくにつれて雪が激しくなり飯島の文化館は、参加者の方がこられるのか？と思うほどの悪天候でした。

このフォーラムは上伊那では平成20年度より、2会場での開催年度もあり会場数で7回目になります。会場毎で雰囲気も変わりますし内容もその時に取り上げたい内容を各分科会で、講演、討議、当事者参加型等と考えて実施しております。今年度もテーマを「障がい者が、この地域で安心して暮らしていくために・・・」として行われました。

また、この圏域にある福祉施設という事で新しく聴導犬協会にも参加して頂きデモンストレーションを行っていただきました。これからもどんどん新しい施設に顔を出してもらえればうれしいです。最後に、一生懸命雪かきをしていただいた実行委員の方々や雪の中参加していただいた多くの方々に支えられてこのフォーラムが行われていることを実感することが出来ました。感謝いたします。



# 福祉フォーラム～各分科会から

## 第1分科会 虐待のない明るい未来を創る・テーマ【障がい者の人権を考える】

飯田児童相談所 児童心理相談員の田畑均さんから「障がい者の人権を考える～児童虐待対応の現場から～」という内容で講演をいただきました。主に児童虐待についての内容でしたが、「しつけ」という行為が時には虐待にあたること、虐待を受けた影響が次の世代に影響してしまうこと等のお話がありました。参加者の方からは、虐待の起こる要因を理解できた、若い方にも参加していただきたい内容だったという感想がありました。



## 第2分科会 療育とその周辺・テーマ【上伊那圏域全体で進める療育体制について】

この日は教育関係者、行政、保護者等、様々な方の参加があり、その中の一人はアンケートで「明日からも使えるヒントをたくさんもらいました」と答えて下さいました。

県の健康長寿課 日詰正文さんを講師に迎えて「発達障害者支援の情報共有のためのファイリング・システム」について、色々なエピソードを交えながら、大変わかりやすく講演をいただきました。

## 第3分科会 メンタルヘルスサポート

### テーマ【寄り添いつながりこころをつむぐ～当事者や家族の「私の生の声をきいてください」】

大和田さんの発表・・・老母との2人暮らしで、母の施設入所と同時に精神科病院に長期入院し、やっとめぐりあったグループホームへ退院。同じ病気の体験がある世話人の厚い支援のもと、母の最期に立会い「ありがとう」と言えた。

大和田さんの世話人岩井さんの発表・・・壮絶な精神病との闘いの様子を生々しく語り、「人生無駄な体験は何一つない」と。

家族として、清水さんから・・・思春期で精神障害を抱えた子どもが、やっと就労支援施設に通えるようになり、社会と「つながった」経過の発表。

就労支援施設「アップ☆わーく」の紹介・・・まだ発足2年満たないが、手探りでひとりひとりに寄り添いながらリハビリを支援している様子をスライドを交え報告。

約30名の参加者一同、発表者の想いが胸にしみわたっていました。

## 第4分科会 ライブ・ワークショップ・テーマ【手話ダンス】

手話ダンスアーティストMIWA（深澤 美和）さんを迎えて手話ダンスを見せていただき、約30名の参加者全員にダンスの手ほどきもしていただきました。歌詞を手話で表現し、ステップを付けたダンスです。「楽しいね」と「手のひらに太陽を」の2曲を全員で身体を弾ませ、笑顔で踊りました。最後にMIWAさんの「見上げてごらん夜の星を」をしっとり踊っていただき、その感動がすうっと心に沁みてきました。

# 南信ブロック 障害者就労支援ネットワークセミナー



11月29日に宮田公民会館で行われた諏訪・飯伊・上伊那、三圏域合同の就業支援セミナー139人の大勢の方に参加していただきました。仕事がうまくいかない、仕事をするのに不安があるというときに活用できる「ジョブコーチ支援」。ジョブコーチという頼もしい支援者に会社に入ってもらいながら支えてもらい、長く働き続ける。そんなジョブコーチ支援をテーマに実際に支援を使って働いている方、雇用している会社からの本音や、支援者からの話が聞け、大変参考になるセミナーでした。

上伊那のジョブコーチは少なく、課題もありますが、セミナー後にジョブコーチ支援を使って障害者雇用を始めた会社が3件ありました。



## 在職者交流会を行ないました

上伊那圏域にお住いの、一般企業、移行支援事業所、A型事業所にお勤めの障がい者を対象に、在職者交流会を年数回開催しております。1回目は『どのような生活をしてみたいか』というテーマから、自分自身の今の希望や思いを伝えていただき、『職場での人間関係』についての意見交換を行いました。就職した時の初心に戻り、活発な意見交換を行い、充実した時間を過ごすことができました。



## きらりあのお仕事紹介

就業支援ワーカー 岩崎 誠

上伊那圏域にお住いの方で、一般企業、移行支援事業所、A型支援事業所への就労のご希望のある障がい者の相談をお受けし、見学、実習、定着のお手伝いをいたします。また、希望者には就労前に自分自身にはどのような職種が適しているかを知るための『職業評価』や、就職した後に職場への適応を支援する『ジョブコーチ派遣』の手続きを行います。受入先からのご相談に応じ、職場定着に向けての支援を行います。さらに、就労されている方を対象に在職者交流会を年数回開催いたします。

